

しんぐうすすむ

新宮 晋 ワークショップ

げんき

「元気のぼりに絵を描こう！」

え か

阪神淡路大震災からの「文化復興」のシンボルとして建設された当館で、東日本大震災の被災地へ復興の願いを込めて、3m50cmの鯉のぼり型の白い布に、東北へのエールを込めた絵やメッセージを描く「元気のぼり」のワークショップを開催します。

講師は当館の所蔵作家であり世界的な彫刻家の新宮晋（しんぐう・すすむ）氏。新宮氏は風や水、太陽の光等、自然の力で動く彫刻作品を制作されており、世界中の美術館や屋外に作品が設置されています。また、素晴らしい絵本の数々でも知られています。

新宮氏が昨年、自身のアトリエのある兵庫県三田市の田園で実施された野外展「田んぼのアトリエ」にて東日本大震災の復興を応援すべく開催された「元気のぼり」のワークショップ。この活動は、その後各地で行われ、みなさんの思いが籠もった「元気のぼり」がたくさん生まれています。

今回は、震災を乗り越えて活動を続けてきた当館を舞台にワークショップを開催します。当ワークショップで制作されたみなさんの「元気のぼり」は、これまでの作品と共に東北に送られ、4月末に宮城県美術館の屋外で展示される予定です。

東北の大空にはためく「元気のぼり」に皆さんの思いを込めて制作してみませんか？
ご家族やお友達同士でぜひご参加ください。



★新宮さんからのメッセージ

『あなたの自由で元気なメッセージを 大空にひるがえらせましょう。』

- 日 時 : 2012年3月24日(土) 10:30~15:00
※神戸・阪神地域に警報が発令された場合のみ中止とする。
- 対 象 : こどもを中心とした家族又はグループ(1グループ3名以上)
※ こどものみの参加は不可。
※ 大人のみの参加も可。
- 定 員 : 20グループ(1グループにつき1つ制作)
- 参加費 : 1グループ3,000円
- 申込方法 : 往復はがき、e-mail、FAXによる申込み

参加される方全員の ①氏名 ②参加されるお子様は年齢もしくは学年
③参加者合計数 ④代表者の氏名・住所・電話番号を明記の上、
「申込先」へお申し込みください。

※ 応募者多数の場合は抽選し、1週間後を目処にお知らせします。
※ 往復はがき、e-mail、FAX 以外でのお申し込みは受付いたしません。

- しめきり : **3月16日(金) 必着**
- 申 込 先 : 兵庫県立美術館「元気のぼりに絵を描こう！」係
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1

Fax 078-262-0903

e-mail eventx@artm.pref.hyogo.jp

- 定 員 : 20グループ(1グループにつき1つ制作)

主催 : 兵庫県立美術館

協賛 : 財団法人安藤忠雄文化財団、財団法人こども教育支援財団、(有)新宮アトリエ、ターナー色彩株式会社

後援 : 兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、神戸新聞社

お問い合わせ先

兵庫県立美術館 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目1番1号

担当 : 遊免^{ゆうめん} 寛子^{ひろこ}(学芸員) / 島田^{しまだ} 一葉^{いつは}(ミュージアム・ティーチャー)

tel: 078-262-0908 (担当直通) fax: 078-262-0913

e-mail : Hiroko_Yuumen@pref.hyogo.lg.jp (遊免)